

PORSCHE DESIGN

AGON
BY AOC

ユーザーマニュアル

PD49

www.aoc.com

©2023 AOC. All rights reserved

安全	1
表示区分	1
電源	2
設置	3
お手入れ	4
その他	5
セットアップ	6
同梱されているもの	6
スタンドとベースの取付け	7
配線バックルの取り付け	8
画面の保守	9
画面の角度調節	10
モニターを接続する	11
壁取り付け	12
Adaptive-Sync 機能	14
HDR	15
KVM 機能	16
調整する	17
ホットキー	17
OSD 設定	18
Game Setting (ゲーム設定)	19
Luminance (輝度)	21
Image Setup (画像調節)	22
Color Setup (色設定)	24
Audio (オーディオ)	26
Light FX	27
Extra (その他)	28
OSD Setup (OSD 設定)	30
LED インジケータ	31
トラブルシューティング	32
仕様	33
一般仕様	33
プリセットディスプレイモード	35
ピン割り当て	36
プラグアンドプレイ	37

安全

表示区分

ここでは、本書で用いられる表記の規則について説明します。

メモ、注意、警告

本書を通じて、一部の文が記号を伴い、太字あるいは斜体の文字で表示されています。これらの文章はメモ、注意、あるいは警告であり、次のように使用されます：



メモ：「メモ」は、ご使用のコンピュータシステムの使用に役立つ重要な情報を示しています。




注意：「注意」は機器への破損あるいはデータ損失の危険性を示し、これを防ぐ方法について説明しています。




警告：「警告」は身体への危険性を示し、これを防ぐ方法について説明しています。一部の警告表示はこれら以外の形式で表記され、記号が伴わない場合もあります。そのような場合は、特定の表記による警告表示が監督当局により義務付けられています。


電源


 モニターは、ラベルに示されている電源のタイプからのみ操作する必要があります。家庭に供給されている電源のタイプが分からない場合、販売店または地域の電力会社にお問い合わせください。

 モニターには三叉のアース用プラグ（3番目（アース用）ピンが付いたプラグ）が付属しています。このプラグは、安全機能としてアースされたコンセントにのみ適合します。コンセントが三芯プラグに対応していない場合、電気技術者に正しいコンセントを設置してもらるか、アダプタを使用して装置を安全にアースしてください。アースされたプラグの安全性を無効にしないでください。

 雷が鳴っているときや、長期間使用しない場合は、プラグを抜いてください。これで、サージ電流による損傷からモニターが保護されます。

 電線と延長コードに過負荷をかけないでください。過負荷をかけると、火災や感電の恐れがあります。

 満足のゆく操作性を確保するために、モニターはUL認証済みで100-240V AC、最小5Aの間の表示を持つ適切に設定されたレセプタクルを搭載したコンピュータでのみ使用してください。

 装置はコンセントのそばに取り付け、すぐに電源プラグを抜けるようにしてください。

設置

! モニターを不安定なカート、スタンド、三脚、ブラケット、あるいはテーブルの上に設置しないでください。モニターが落下した場合、人体の負傷を招く恐れがあり、また製品に重大な破損を与えることがあります。製造元推奨あるいは当製品と併せて販売されているカート、スタンド、三脚、ブラケット、あるいはテーブルにてご使用ください。製品の設置の際は製造元による使用説明に従い、製造元推奨のマウントアクセサリをご使用ください。カートに製品を乗せている場合、移動の際には特にご注意ください。

! モニターキャビネットのスロットに異物を差し込むことはおやめください。回路部品を破損し、火災あるいは感電を引き起こす恐れがあります。モニターに液体をこぼさないようにしてください。

! 製品の液晶部分を床面に置かないでください。

! モニターを壁や棚に取り付ける場合、メーカーが推奨するマウントキットを使用し、キットの指示に従ってください。

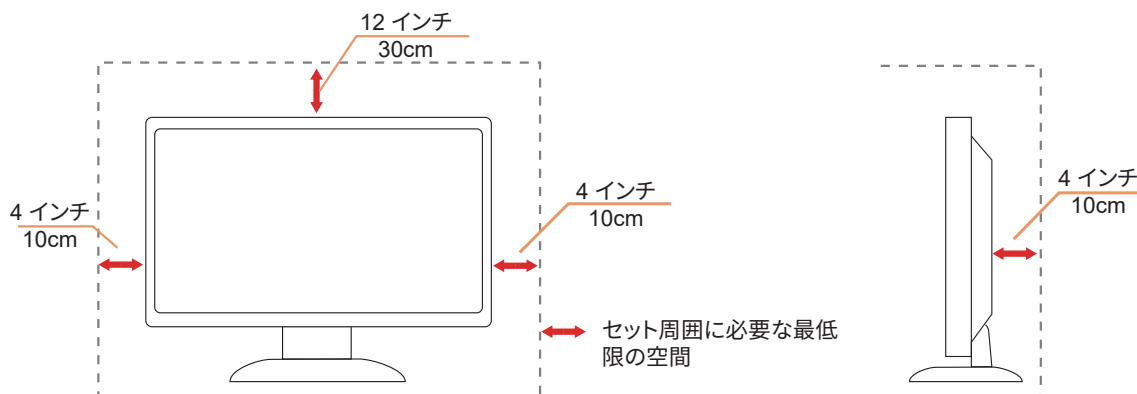
! 警告：供給管です！感電による人命への危険が存在します！
壁掛け設置の際は、供給管（電気、ガス、水道）を損傷しないよう、適切な対策を施してください。

! モニター周囲には、下図のように空間を残してください。空間がない場合、通気が悪化し、火災あるいはモニターの損傷につながる場合があります。

! パネルがベゼルから外れるなどの損傷を防止するため、ディスプレイを -5 度以上下向きに傾けないようにしてください。-5 度下向き傾き最大角度を超え、ディスプレイが損傷した場合、保証の対象外となります。

モニターを壁またはスタンド上に取り付ける場合は、下記のモニター周辺の推奨換気エリアを参照してください：

スタンドに取り付けた状態



お手入れ


⚠ 湿らせた柔らかい布でキャビネットを定期的に清掃してください。

⚠ 柔らかい木綿または極細繊維製の布を使用して清掃してください。ケースに液体が浸入しないよう、布は湿らせてから固く絞ってください。





⚠ 製品を洗浄する前に、電源コードを抜いてください。


その他

 製品から異臭、雑音、煙が発生した場合は、すぐに電源を抜き、サービスセンターまでご連絡ください。

 通気口がテーブルやカーテンなどで遮断されていないことをお確かめください。


 液晶モニターの動作中は、激しい振動や、強い衝撃を与えないでください。


 モニターの操作中あるいは運搬中に、モニターを叩いたり落としたりしないでください。

 人命への危険と幼児と子供に対するリスクが存在します！

保護者の同伴なしに、子供は梱包材で絶対に遊ばせないでください。梱包材をのどに詰まらせる危険があります。子供は危険を理解しないことがよくあります。

子供は必ず製品から遠ざけてください。

 書類はすべて、以降の参照用に保管してください。本製品を第三者へ移譲する場合は、設置説明書と安全上の注意を含めてください。

 本機器は熱源から遠ざけ、直射日光を避けてください。

 本製品は高湿、結露、水蒸気に晒してはなりません。

セットアップ

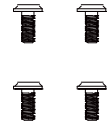
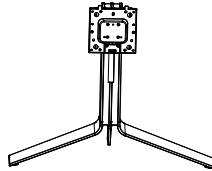
同梱されているもの



Monitor

*

*



Quick Start Guide Warranty Card

Stand/Base

Porsche Design
USB Disk

Screwdriver

Screws



*

*

*

*

*



Power Cable

DP Cable

HDMI Cable

USB Cable

USB C-C
Cable

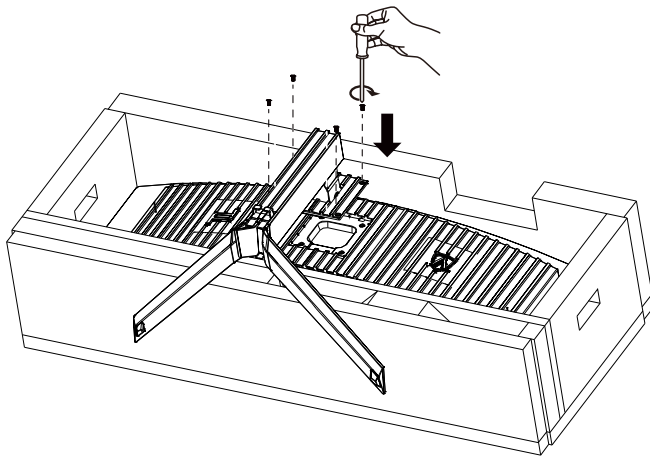
USB C-C/A
Cable

*すべての信号ケーブルがすべての国や地域向けに提供されているとは限りません。最寄りの販売店または AOC モニターサポートセンターにお尋ねください。

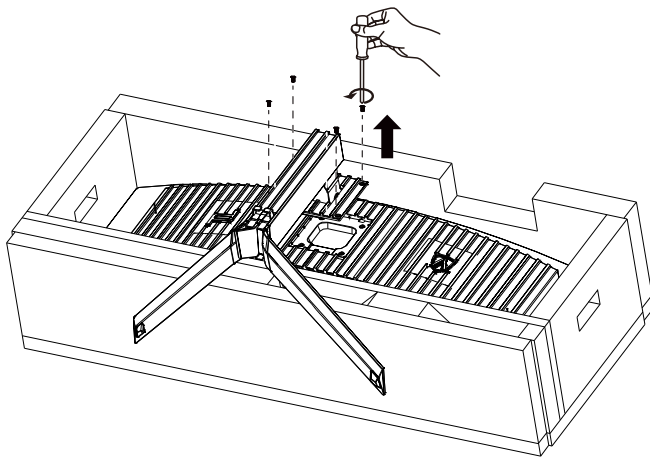
スタンドとベースの取付け

次の手順に従って、ベースの取り付けおよび取り外しを行ってください。

取り付け：

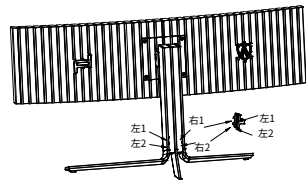
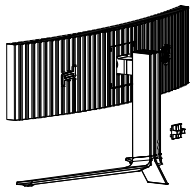


取り外し：

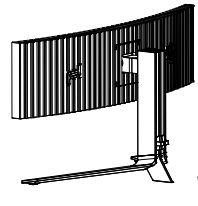


配線バックルの取り付け

ブラケット配線バックルの取り付けまたは取り外しは、次の手順に従ってください。
取り付け：



① 配線バックルのフックは下向きで、図に示す順序で対応するスロットにクリップします

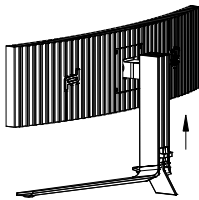


② 矢印に従って配線バックルを固定します



③ インストールが完了しました

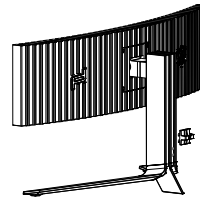
取り外し：



① 矢印に従って配線バックルを持ち上げます



② 矢印に従って配線バックルを取り出します



画面の保守

OLED 製品の特性に基づいて、残像のリスクを低減するために、画面の保守を次の要件に従って実行してください。以下の指示に従わなかったために生じた損害は、保証の対象外です。

• 静止画の表示を極力避けてください。

静止画とは、画面に長時間とどまる画像のことです。

静止画像は OLED 画面に恒久的な損傷を与える可能性があり、OLED 画面の特徴である画像の残留物が表示されます。

以下の使用上の推奨事項を順守する必要があります。

1. 静止画像を全画面または画面の一部に長時間表示しないでください。画面画像が残れる可能性があります。この問題を回避するには、静止画を表示するときに画面の明るさとコントラストを適切に下げてください。

2. 4:3 の番組を長時間視聴すると、画面の左右と画像の端に異なるマークが残るため、このモードを長時間使用しないでください。

3. 可能な限り、画面上の小さなウィンドウではなく、フルスクリーンでビデオを視聴します (インターネットブラウザページのビデオなど)。

4. 画面の損傷や画像の残留の可能性を減らすために、画面にラベルやステッカーを貼らないでください。

• この製品を 4 時間以上継続して使用することはお勧めしません。

この製品は、多くの技術を使用して画像の保持を排除します。OLED 画面に画像が残らないように、また OLED ディスプレイを最大限に活用するために、プリセット値を使用して機能を「オン」にしておくことを強くお勧めします。

• LEA (Logo Extraction Algorithm) (局所残像の防止)

残像の発生リスクを低減するために、LEA 機能を有効にしてください。

この機能を有効にすると、画面が自動的に狭くなり、表示領域の明るさが固定され、残像が減少します。

この機能は既定で「オン」になっています。また、OSD メニューで設定できます。

• Pixel Orbiting (軌道) (画像シフト)

残像の発生リスクを低減するために、軌道機能を有効にしてください。

この機能をオンにすると、画像のピクセルが全体として 1 秒に 1 回、漢字「日」のような軌道を描くように移動します。移動振幅は設定に基づいています。移動する文字がサイドカットされている場合があります。「Strong」(強)を選択すると、残像が発生する可能性はほとんどありません。しかし、サイドカットが発生する可能性が最も顕著になります。「Off」(オフ)を選択すると、画像は最適な位置に戻ります。

この機能は既定で「On」(オン) (弱) になっています。また、OSD メニューで設定できます。

• Pixel Refresh (残像の排除)

OLED パネルの特性に基づき、色や明るさが変化する静止画を長時間表示すると、残像が発生する傾向があります。

画像の焼き付け発生を防止するため時折、焼き付け防止機能を実行し、最適な画像表示効果を得ることが推奨されます。

以下のいずれかの方法でこの機能を実行できます。

• OSD メニューで image residue elimination (焼き付け防止) を手動でオンにし、メニューで促されたら「Yes」(はい)を選択します。

• モニターを 4 時間使用するたびに警告メッセージが自動的に出現し、画面をメンテナンスするよう促します。「Yes」(はい)を選択することが推奨されます。「No」(いいえ)を選択すると、モニターを 24 時間使用した後、メッセージが 1 時間ごとに表示され、「Yes」(はい)を選択するまで続きます。

• モニターを 4 時間使用した後、ボタンをオフにするかスタンバイ状態に入って 2 時間経過した後、画面補正と焼き付け防止が自動的に実行されます。

焼き付け防止は全体で約 10 分間かかります。電源をオンにし、ボタンを操作しないでください。電源インジケータは白色に点滅します (1 秒間点灯 / 1 秒間消灯)。終了すると電源インジケータは消灯、モニターはシャットダウン。

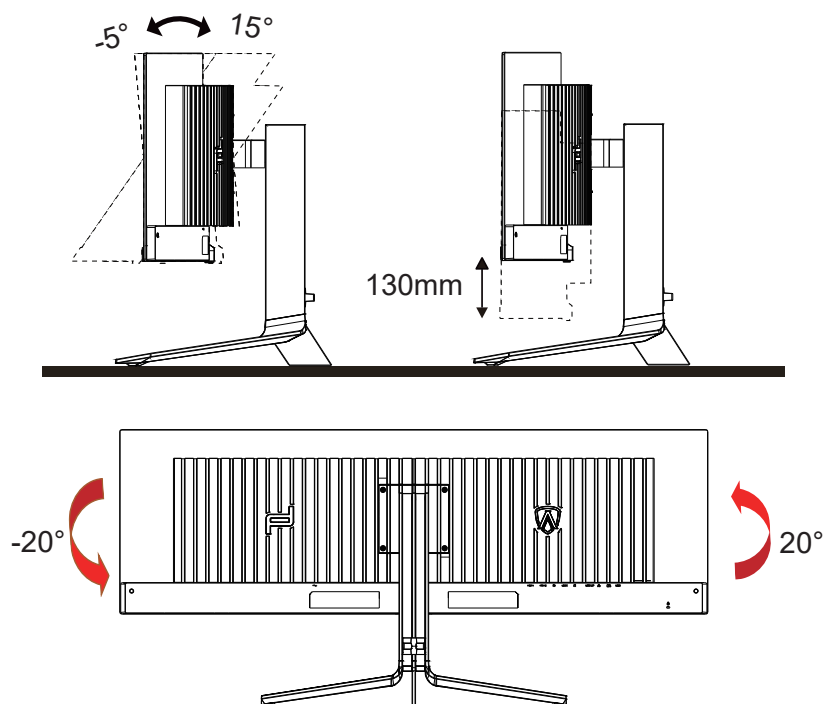
操作中、電源ボタンを押してモニターをオンにすると、機能の実行が中断されて約 5 秒後に表示画面が元に戻ります。モニターは焼き付け防止をスタンバイ状態で自動的に実行し、これは中断されません。OSD メニューの「Other」(その他) セクションで、焼き付け防止機能がこれまでに実行された回数を確認できます。

画面の角度調節

最適な表示をお楽しみいただくため、モニターの正面を見て、モニターの角度をお好みに合わせて調整することをお奨めします。

モニターの角度を変える際は、モニターの転倒を防ぐため、スタンド部分を押さえながら行ってください。

モニターは下のよう調整できます。



メモ :

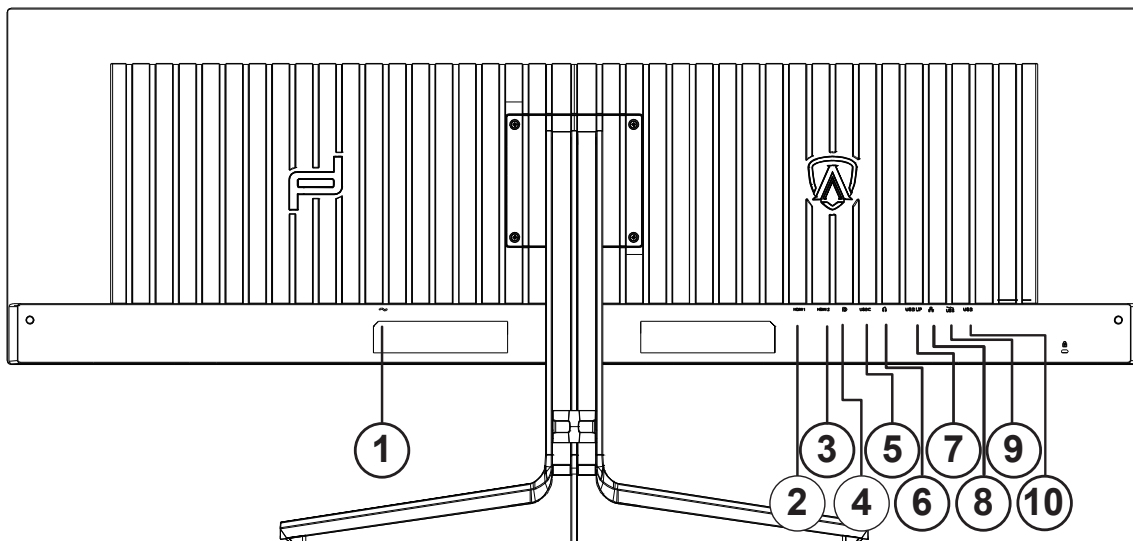
* 角度、向きを調節する場合は、手で液晶パネルを押さえないでください。液晶パネル損傷の原因となります。

警告 :

1. パネルが外れるなどの画面の損傷を防止するため、ディスプレイを -5 度以上下向きに傾けないようにしてください。
2. ディスプレイの角度を調整しているときに、画面を押さないようにしてください。ベゼルのみを持つようにしてください。

モニターを接続する

モニターとコンピュータの背面へのケーブル接続：



1. 電源
2. HDMI1
3. HDMI2
4. DP
5. USB C
6. イヤホン
7. USB UP
8. RJ45
9. USB 3.2 Gen1+ 高速充電 x1
USB 3.2 Gen1x1
10. USB 3.2 Gen1x2

PC に接続する

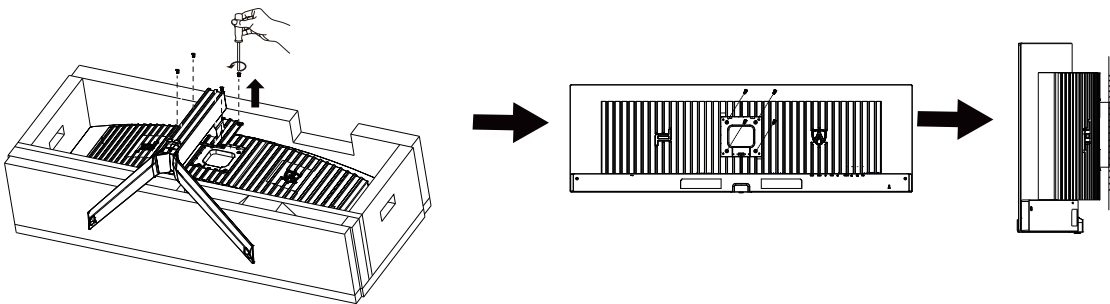
1. 電源コードをディスプレイ背面にしっかり接続します。
2. コンピュータの電源をオフにして、電源ケーブルを抜きます。
3. ディスプレイ信号ケーブルを、コンピュータ背面のビデオコネクタに接続します。
4. コンピュータとディスプレイの電源コードをコンセントに差し込みます。
5. コンピュータとディスプレイの電源をオンにします。

モニターに画像が表示されたら、取り付けは完了です。画像が表示されない場合、トラブルシューティングを参照してください。

機器を保護するため、接続する前に必ず PC および液晶モニターの電源を切ってください。

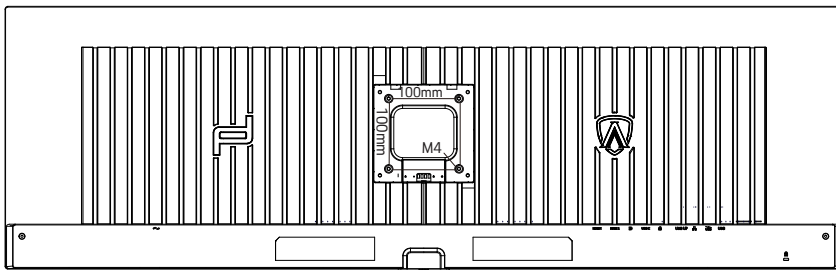
壁取り付け

オプションの壁取り付けアームの準備をします。

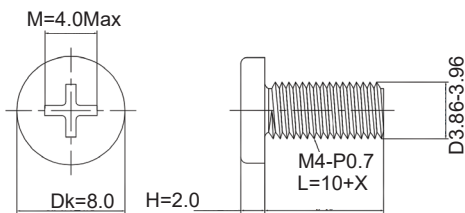



本モニターは、別売りの壁面取り付けアームに据え付けることができます。準備をする前に、電源を切断します。次の手順に従います：

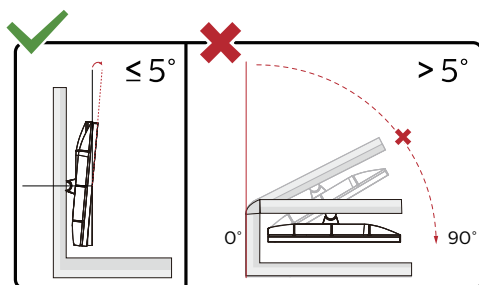
1. ベースを取り外します。
2. 製造元の指示に従って、壁面取り付け用アームを組み立てます。
3. 壁面取り付け用アームをモニターの背面に置きます。アームの穴をモニターの背面にある穴と揃えます。
4. ケーブルを取り付け直します。オプションの壁面取り付け用アームに付属しているユーザーマニュアルにある指示に従って、アームを壁に取り付けます。



壁掛けネジ M 4* (10+X) mm の仕様、(X = 壁掛けブラケットの厚さ)



 **メモ**：VESA 取付ネジ穴はすべてのモデルに適用されるものではありません。AOC の販売店または公式部門にお問い合わせください。常に製造元に連絡して壁掛けインストールを行います。



* ディスプレイのデザインは、これらの図とは異なる場合があります。

警告：

1. パネルが外れるなどの画面の損傷を防止するため、ディスプレイを-5度以上下向きに傾けないようにしてください。
2. ディスプレイの角度を調整しているときに、画面を押さないようにしてください。ベゼルのみを持つようにしてください。

Adaptive-Sync 機能

1. Adaptive-Sync 機能は DP / HDMI/USB C で利用できます。
2. 互換性のあるグラフィックスカード：推奨リストは以下のとおりです。また、こちらでも確認できます：
www.AMD.com

グラフィックスカード

- Radeon™ RX Vega series
- Radeon™ RX 500 series
- Radeon™ RX 400 series
- Radeon™ R9/R7 300 series (R9 370/X、R7 370/X、R7 265 を除く)
- Radeon™ Pro Duo (2016)
- Radeon™ R9 Nano series
- Radeon™ R9 Fury series
- Radeon™ R9/R7 200 series (R9 270/X、R9 280/X を除く)

プロセッサ

- AMD Ryzen™ 7 2700U
- AMD Ryzen™ 5 2500U
- AMD Ryzen™ 5 2400G
- AMD Ryzen™ 3 2300U
- AMD Ryzen™ 3 2200G
- AMD PRO A12-9800
- AMD PRO A12-9800E
- AMD PRO A10-9700
- AMD PRO A10-9700E
- AMD PRO A8-9600
- AMD PRO A6-9500
- AMD PRO A6-9500E
- AMD PRO A12-8870
- AMD PRO A12-8870E
- AMD PRO A10-8770
- AMD PRO A10-8770E
- AMD PRO A10-8750B
- AMD PRO A8-8650B
- AMD PRO A6-8570
- AMD PRO A6-8570E
- AMD PRO A4-8350B
- AMD A10-7890K
- AMD A10-7870K
- AMD A10-7850K
- AMD A10-7800
- AMD A10-7700K
- AMD A8-7670K
- AMD A8-7650K
- AMD A8-7600
- AMD A6-7400K

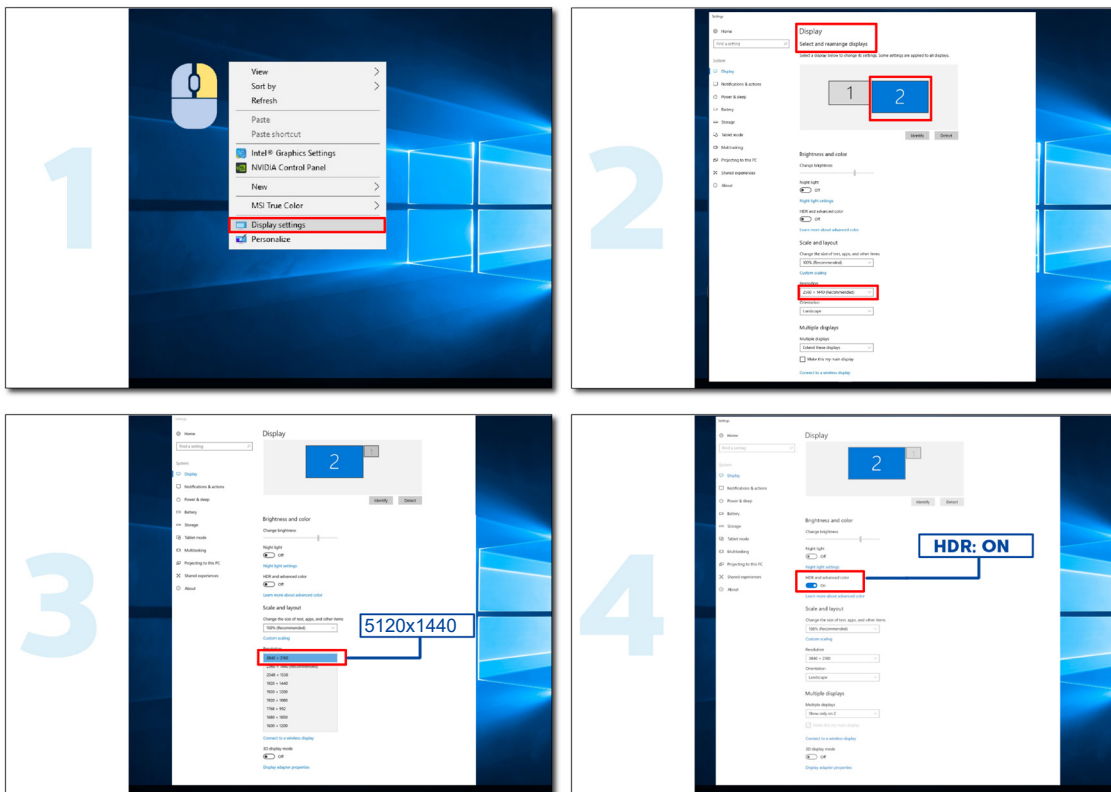
HDR

HDR10 形式の入力信号と互換性があります。

プレーヤーとコンテンツに互換性がある場合、ディスプレイは HDR 機能を自動的に有効にすることがあります。お使いのデバイスとコンテンツの互換性については、デバイスのメーカーとコンテンツのプロバイダーにお問い合わせください。自動有効化機能が不要であれば、HDR 機能に「オフ」を選択してください。

注記：

1. V1703 以前のバージョンの WIN10 については、DisplayPort/HDMI には特別な設定が必要ありません。
2. HDMI インターフェイスのみ利用できます。WIN10 バージョン V1703 の場合、DisplayPort インターフェイスは機能しません。
3. 5120x1440@60Hz は Blu-ray プレーヤー、Xbox、PlayStation にのみ推奨されます。
 - a. ディスプレイの解像度は 5120x1440 に設定されています。HDR はオンにプリセットされています。このような条件下では、画面がわずかに薄暗くなることもあり、HDR が有効になっていることを示します。
 - b. アプリケーションに入った後、解像度を 5120x1440 に変更すると (可能であれば)、最良の HDR 効果を得ることができます。



KVM 機能

KVM とは

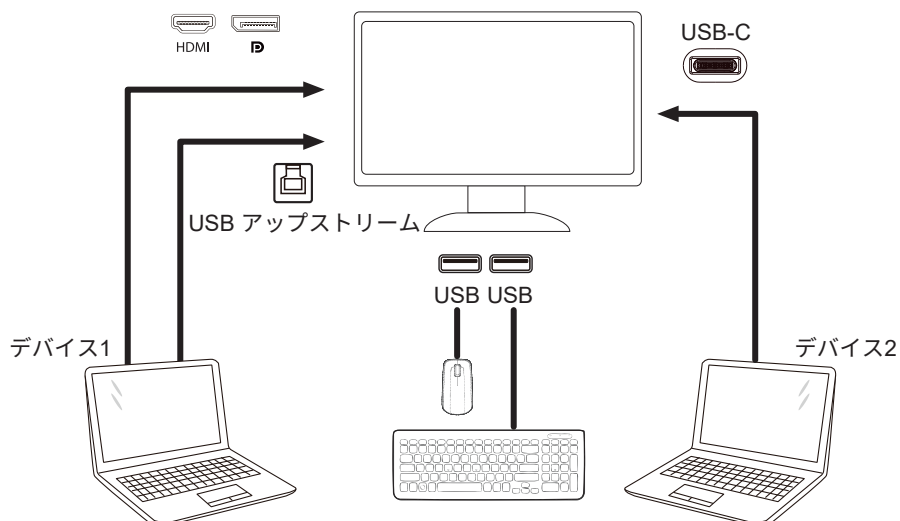
KVM 機能を使用すれば、2 台の PC またはノートパソコン、あるいは PC とノートパソコンを 1 台ずつ、1 台の AOC モニターへ接続し、キーボードとマウス 1 組で 2 台のデバイスを操作できます。OSD メニューの Input Select（入力選択）で入力信号ソースを選択して、操作する PC またはノートパソコンを切り替えます。

KVM の使用方法

ステップ 1: 1 台のデバイス（PC またはノートパソコン）を USB-C でモニターへ接続してください。

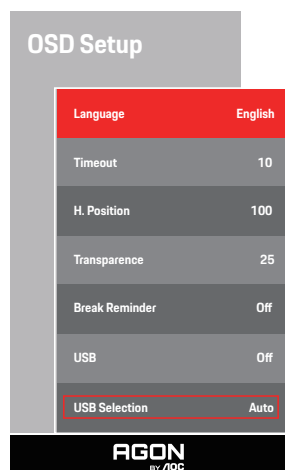
ステップ 2: もう 1 台のデバイスを HDMI または DisplayPort でモニターへ接続してください。続いて、このデバイスを USB アップストリームでもモニターへ接続してください。

ステップ 3: 周辺機器（キーボードとマウス）を USB ポートでモニターへ接続してください。



注：ディスプレイの外観は図とは異なる場合があります

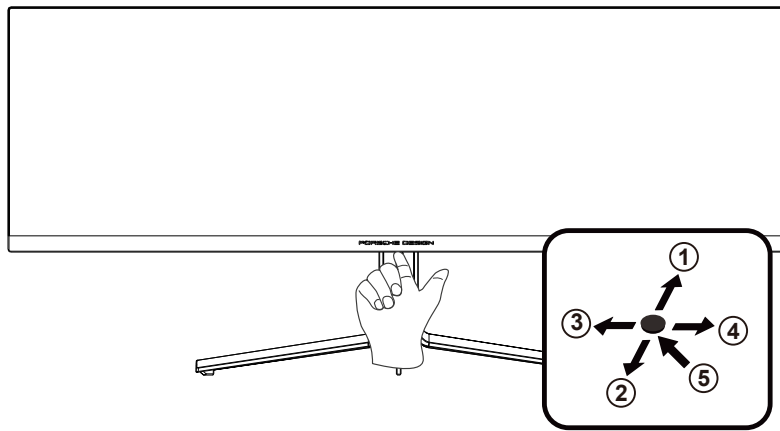
ステップ 4: OSD メニューへ入ります。OSD Setup（OSD 設定）へ進み、USB Selection（USB 選択）タブで Auto（自動）、USB C、USB UP（USB アップストリーム）を選択します。



USB Selection (USB 選択)	機能の説明
Auto (自動)	Auto (自動) は、入力ソースに応じて USB C または USB Up (USB アップストリーム) を選択します。
USB C	Type-C ケーブルを通じて USB ハブ機能を提供します。
USB up (USB アップストリーム)	USB B ケーブルを通じて USB ハブ機能を提供します。

調整する

ホットキー



1	ソース / 上
2	ダイヤルポイント / 下
3	ゲームモード / 左
4	Light FX / 右
5	電源 / メニュー / ENTER

電源 / メニュー / ENTER

電源ボタンを押してモニターをオンにします。

OSDが表示されていない時は、OSDを表示するか、選択を確定する時にこのボタンを押します。約2秒間押してモニターをオフにします。

ダイヤルポイント / 下

OSDがない場合は、[ダイヤルポイント]ボタンを押して、ダイヤルポイントを表示 / 非表示にします。

ゲームモード / 左

OSDがない場合、「左」キーを押し、ゲームモード機能を開きます。次に、「左」または「右」キーを押し、ゲームの種類に合わせてゲームモード (FPS、RTS、レーシング、ゲーマー 1、ゲーマー 2、ゲーマー 3) を選択します。

Light FX / 右

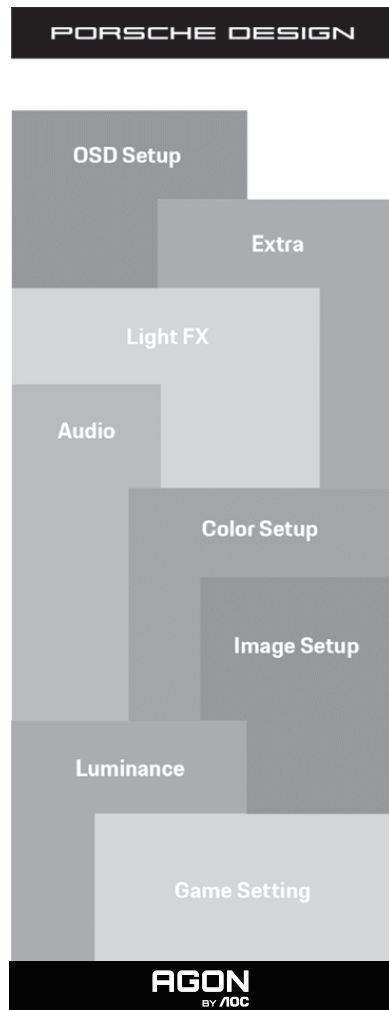
OSDが表示されていないときは、「右」キーを押して、Light FX 機能を有効化してください。

ソース / 上

OSDが閉じている時、ソース / 自動 / 上ボタンを押して、ソースホットキー機能にします。

OSD 設定

コントロールキーの基本的でシンプルな説明です。



- 1). メニューボタンを押して OSD ウィンドウを有効にします。
- 2). OSD ロック / ロック解除機能： OSD をロックまたはロック解除するには、OSD 機能が有効になっていない時に下ボタンを 10 秒間長押しします。

メモ：

- 1). 製品に 1 つしか信号入力がない場合、「入力選択」項目は無効になります。
- 2). エコモード（スタンダードモードを除く）、DCB モードの 3 つの中から 1 つの状態のみを選択できます。

Game Setting (ゲーム設定)

PORSCHE DESIGN

Game Setting	
Game Mode	Off
Shadow Control	50
Shadow Boost	Off
Game Color	10
Sniper Scope	Off
Adaptive-Sync	On
Low Input lag	On
Frame Counter	Off
HDMI1	120Hz
HDMI2	120Hz

AGON
by AOC

Game Mode (ゲームモード)	Off (オフ)	スマート画像ゲームによる最適化なし。
	FPS	FPS (一人称シューティング) ゲーム用です。暗い画面で黒レベルのディテールを改善します。
	RTS	RTS (リアルタイム戦略) 用です。画質を上げます。
	Racing (レーシング)	レーシングゲーム用です。応答時間と彩度を最高度までに高めます。
	Gamer 1 (ゲーマー 1)	ユーザーの好みの設定をゲーマー 1 として保存できます。
	Gamer 2 (ゲーマー 2)	ユーザーの好みの設定をゲーマー 2 として保存できます。
	Gamer 3 (ゲーマー 3)	ユーザーの好みの設定をゲーマー 3 として保存できます。
Shadow Control (シャドウコントロール)	0-100	シャドウコントロールの既定は 50 です。エンドユーザーは 50 ~ 100 または 0 で調整し、コントラストを増やし、画面を見やすくできます。 1. 映像が暗すぎて細部が見えない場合、50 ~ 100 で調整するとはっきりします。 2. 映像が明るすぎて細部が見えない場合、50 ~ 0 で調整するとはっきり見えます。
Shadow Boost (シャドーブースト)	Off (オフ) / レベル 1 / レベル 2 / レベル 3	暗い部分や明るい部分の画面のディテールを強調して、明るい部分の輝度を調整し、過飽和状態にならないようにします。

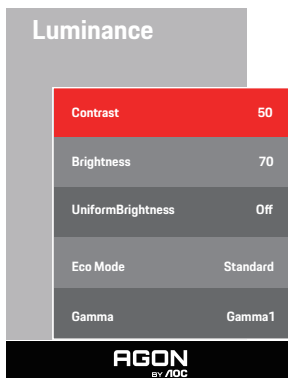
Game Color (ゲームカラー)	0-20	ゲームカラーは、より良い画像を得るために彩度を調整するための0～20レベルを提供します。
Sniper Scope (スナイパースコープ)	Off (オフ))/1.0/1.5/2.0	射撃時にターゲットを定めやすくするために、局所的にズームアップします。
Adaptive-Sync	On/Off (オン/オフ)	Adaptive-Sync を調整します。
Low input Lag (遅延読み込み)	On/Off (オン/オフ)	フレームバッファをオフにすると、入力遅延が下がります。
Frame Counter (フレームカウンター)	オフ / 右上 / 右下 / 左下 / 左上	垂直方向の周波数表示。 (フレームカウンタ機能は、AMD グラフィックカードと共に使用する場合にのみ動作します。)
HDMI1	120Hz/240Hz	When using the PS2(3), XBOX or DVD player, please change the OSD setting to "120Hz"
HDMI2	120Hz/240Hz	When using the PS2(3), XBOX or DVD player, please change the OSD setting to "120Hz"

注：

「画像調節」でHDRを「オフ以外」に設定し、入力ソースがHDRコンテンツの場合、「ゲーム設定」で「ゲームモード」、「シャドウコントロール」、「ゲームカラー」の項目は調整できません。

Luminance (輝度)

PORSCHE DESIGN



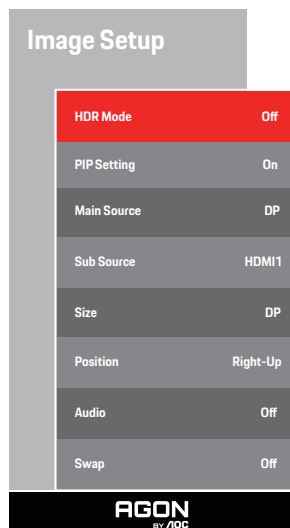
Contrast (コントラスト)	0-100	画面のコントラストを調整します。
Brightness (明るさ)	0-100	画面の明るさを調整します。
Uniform Brightness (均一な明るさ)	On(オン)/Off(オフ)	Uniform Brightness(均一な明るさ)をオンにすると、白い画面のウィンドウサイズが変わっても、SDRモードのピークの明るさが均一になります。
Eco Mode (モード設定)	Standard(スタンダード)	スタンダードモード
	Text(テキスト)	テキストモード
	Internet(インターネット)	インターネットモード
	Game(ゲーム)	ゲームモード
	Movie(映画)	映画モード
	Sports(スポーツ)	スポーツモード
Gamma (ガンマ)	Gamma1(ガンマ1)	ガンマ1に調整します
	Gamma2(ガンマ2)	ガンマ2に調整します
	Gamma3(ガンマ3)	ガンマ3に調整します

注：

【「画像調節」のHDR設定が「オフ以外」に設定されていて、入力ソースにHDRコンテンツがある場合、「輝度」は調整できません。

Image Setup (画像調節)

PORSCHE DESIGN



HDR	Off / HDR True Black / HDR Picture / HDR Movie / HDR Game / HDR Native	HDR の有効 / 無効を切り替えます。
HDR Mode (HDR モード)	Off / HDR Picture / HDR Movie / HDR Game	HDR モードの有効 / 無効を切り替えます。
PIP Setting	Off / PBP / PIP	PIP/PBP を無効または有効にする
Main Source (メインソース)		メインの画面ソースを選択します。
Sub Source (サブソース)		サブ画面のソースを選択します。
Size(サイズ)	Small(小) / Middle(中) / Large(大)	画面サイズを選択します。
Position(位置)	Right-up(右上)	画面位置を設定します。
	Right-down(右下)	
	Left-up(左上)	
	Left-down(左下)	
Audio(音声)	On (オン): Sub Audio Off(オフ): Main Audio	オーディオセットアップの無効または有効を切り替えます。
Swap(交換)	On (オン): 交換 Off(オフ): 非動作	画面ソースを交換します

注：

- 1) HDR が検出されると、調整のための HDR オプションが表示されます。HDR が検出されない場合は、調整のために「HDR モード」オプションが表示されます。
- 2) ローカルディミング機能が有効になっている場合、フォトディフュージョン効果のため、一部の特定の画面のウィンドウマージン、または移動するもののマージンにハロー効果が現れることがあります。これは、ミニ LED パネルの物理的特性であり、パネルの故障ではありません。使用を継続できますので、ご安心ください。

3) HDRが「非オフ」に設定されている場合、「画像設定」の「HDR」、「Luminous Max」に加えて、他の項目は調整できません。

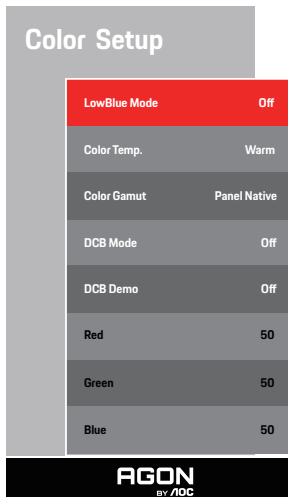
4) PIP/PBPがオンの場合、メイン/サブの対応入力ソースは：

PIP/PBP		Main source			
		HDMI1	HDMI2	DP	USB-C
Sub source	HDMI1	V	V	V	V
	HDMI2	V	V	V	V
	DP	V	V	V	V
	USB-C	V	V	V	V

次のとおりです：PIP/PBPがオンの場合、DP/HDMI/USB C 信号ソースは 5120x1440@60Hz の最大解像度に対応します。

Color Setup (色設定)

PORSCHE DESIGN



LowBlue Mode(ローブルーライト)	オフ / マルチメディア / インターネット / オフィス / 読書	色温度を調整し、ブルーライトの波を下げます。
Color Temp. (色温度)	Warm(暖色)	暖色設定。
	通常	自然色設定。
	Cool(寒色)	寒色設定。
	User (ユーザー設定)	赤色温度微調整。 緑色温度微調整。 青色温度微調整。
Color Gamut	Panel Native / NTSC / sRGB / Display-P3 / DCI-P3 / DCI-P3 (D50) / Adobe RGB / Adobe RGB (D50) / Rec. 2020 / Rec. 709	別のカラースペースを選択します。
DCB モード	Off	DCB モードを無効にします。
	Full Enhance (フルエンハンス)	Full Enhance モードを有効にします。
	Nature Skin (ナチュラルスキン)	Nature Skin モードを有効にします。
	Green Field (グリーンフィールド)	Green Field モードを有効にします。
	Sky-Blue (スカイブルー)	Sky-Blue モードを有効にします。
	AutoDetect (自動検出)	AutoDetect モードを有効にします。

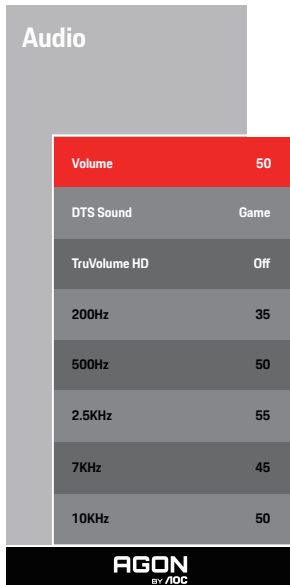
DCB Demo (DCB デモ)	オン/オフ	左画面デモオン/オフ。
Red(赤)	0-100	デジタル登録から赤ゲイン。
Green(緑)	0-100	デジタル登録から緑ゲイン。
Blue(青)	0-100	デジタル登録から青ゲイン。

注：

「画像調節」のHDR設定が「オフ以外」に設定されていて、入力ソースにHDRコンテンツがある場合、「色のセットアップ」は調整できません。

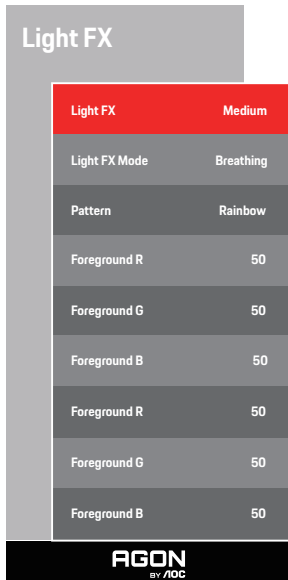
Audio (オーディオ)

PORSCHE DESIGN



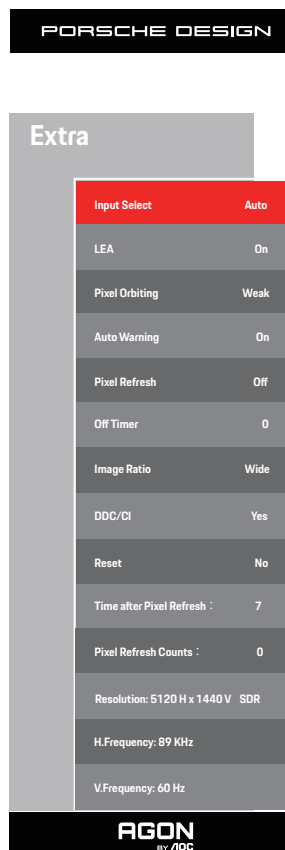
Volume (音量)	0 ~ 100	音量調節。
DTS Sound (DTS サウンド)	ゲーム / ロック / クラシック / ライブ / シアター / オフ	"DTS Sound (DTS サウンド) モードを選択します。 注: モードを切り替えるために、最大 2 秒かかる場合があります。"
TruVolume HD	オン / オフ	オンにすると、スピーカーのしゅつりょく出力おんりょ一音量をじどー自動てき的にバランスさせてくれる。やかん夜間のしよー使用にてきし適しています。
200Hz	0-100	低周波数ベースのオーディオ、または、トーンのコードのルートオーディオ周波数。
500Hz	0-100	主に、ボーカル (例えば、歌唱、朗読) を表現するために使用され、ボーカルの厚みおよび強さを強化します。
2.5KHz	0-100	この周波数には、強い透過力があり、サウンドの明るさと明確さを改善することができます。
7KHz	0-100	ボーカルの明確さを強化します。
10KHz	0-100	音楽の調子の高い領域は、サウンドの高周波数性能に対して敏感です。

Light FX



Light FX	オフ / 低 / 中 / 強	Light FX の強度を選択してください。
Light FX Mode (Light FX モード)	静的 / シンプルシフト / グラデーションシフト / シンプルフィリング / 1 ウェイフィリング / 2 ウ ェイフィリング / ブリー ジング / モーションポイ ント / ズーム / 変色 / 波 / 閃光 / デモ	Light FX モードを選択します。
Pattern (パターン)	赤色 / 緑色 / 青色 / レイ ンボー / ユーザー定義	Light FX パターンを選択します。
Foreground R	0 ~ 100	パターンがユーザー定義に設定されているとき、 Light FX フォアグラウンドカラーを調整することが できます。
Foreground G		
Foreground B		
Background R	0 ~ 100	パターンがユーザー定義に設定されているとき、 Light FX バックグラウンドカラーを調整することが できます。
Background G		
Background B		

Extra (その他)

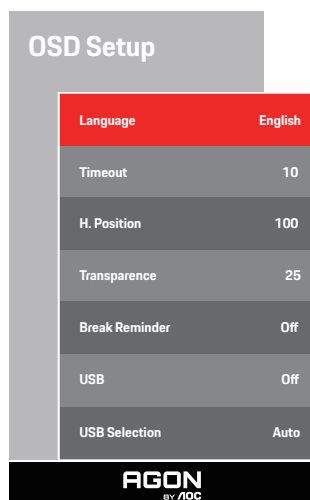


Input Select (入力選択)	自動 / HDMI1/HDMI2 / DP/USB C	入力信号の自動検出。
LEA (局所残像の防止)	On/(オン)/Off(オフ)	LEA 機能をオンにして、残像の発生リスクを低減するために使用されます。推奨機能設定:「On」(オン)。この機能を有効にすると、画面が自動的に狭くなり、表示領域の明るさが固定され、残像が減少します。
Pixel Orbiting (画像シフト)	Off (オフ)/Weak (弱)/Medium (中)/Strong (強)	軌道機能をオンにして、残像の発生リスクを低減するために使用されます。推奨機能設定:「On」(オン)。この機能を有効にすると、画像ピクセルは全体として円を描くように移動します。移動振幅は設定に基づいています。移動する文字がサイドカットされている場合があります。「強」を選択すると、残像が発生する可能性はほとんどありません。しかし、サイドカットが発生する可能性が最も顕著になります。
Auto Warning	On/(オン)/Off(オフ)	「閉じる」を選択すると、この警告がポップアップ表示され、ユーザーが「はい」または「いいえ」を選択するまで、警告は「タイムアウト」に設定されません。エンドユーザーが「いいえ」を選択すると、「自動警告」は「開く」に設定されます。

Pixel Refresh (残像の排除)	On/(オン)/Off(オフ)	Pixel Refresh 機能を有効にして実行し、生成された残像を排除するために使用されます。 起動後、メニュープロンプトに従って「はい」を選択すると、ディスプレイは自動的に画面をシャットダウンします。電源を入れたまま、キーを操作しないでください。電源インジケータが白色に点滅します(白色に 1 秒間点灯 /1 秒間消灯)。このプロセスは約 10 分間続きます。最後に電源インジケータが消灯し、ディスプレイがスタンバイ状態になります。
Off timer (オフタイマー)	0 - 24 時間	オフタイマーの時間を設定。
Image Ratio (画像比)	イド /4:3/1:1/17" (4:3)/ 19" (4:3)/19" (5:4)/19" ワイド (16:10)/21.5" ワイド (16:9)/ 22" ワイド (16:10)/23" ワイド (16:9)/23.6" ワイド (16:9)/ 24" ワ イド (16:9)/ 27" ワイド (16:9)	ワイドスクリーンまたは の表示フォーマットを選択。
DDC/CI	はい / いいえ	DDC/CI サポート機能の OK。
Reset (リセット)	はい / いいえ	メニューをデフォルトにリセットします。
Time after Pixel Refresh (残像排除後の時間)		これは、最後の Pixel Refresh 操作が実行された後に画面が点灯する合計時間を時間単位で表したものです。Pixel Refresh を実行するプロンプトは、4 時間ごとにユーザーに自動的に通知されます。
Pixel Refresh Counts (残像排除の実行回数)		Pixel Refresh の実行回数を記録するために使用します。

OSD Setup (OSD 設定)

PORSCHE DESIGN



Language (言語)		OSD 言語を選択します。
Timeout (表示時間設定)	5-120	OSD の表示時間を調節します。
H. Position (水平位置)	0-100	OSD の水平位置を調整します。
Transparence (透明度)	0-100	OSD の透明度を調整します。
Break Reminder (休憩 リマインダー)	オン / オフ	ユーザーが 1 時間以上続けて作業する場合、休止のお知らせ。
USB	Off(オフ) / 高解像度 / 高速データ	省電力時に USB 電源をオン / オフする必要があるモデルの場合。 The default USB setting is Off. If you want to connect USB-C device, please adjust the USB setting to 高解像度 or 高速データ.
USB Selection (USB の選択)	自動 / USB C / USB アップ	* Auto : ディスプレイ入力ソースで切り替え * USB C / USB アップ : 入力ソースによってアップストリームが変わらないように修正

LED インジケータ

状態	LED 色
フルパワーモード	白
アクティブオフモード	オレンジ
処理中の Pixel Refresh	白色インジケータが点滅します (1 秒間点灯し、1 秒間消灯します)
OLED パネルの誤動作	オレンジ色インジケータが点滅します (1 秒間点灯し、1 秒間消灯します)
シャットダウンモード	インジケータは消灯します。

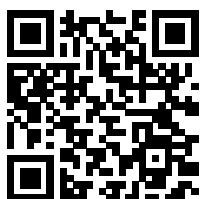
トラブルシューティング

問題	可能性ある解決策
電源インジケータは消灯しません。	<ul style="list-style-type: none"> ● 電源が入っているか確認してください。 ● 電源コードが接続されているか確認してください。
電源インジケータが点灯しません。しかし、画像は表示されません。	<ul style="list-style-type: none"> ● コンピューターの電源が入っているか確認してください。 ● コンピューターのグラフィックカードがしっかりと接続されているか確認してください。 ● ディスプレイの信号線がコンピューターに正しく接続されていることを確認してください。 ● ディスプレイの信号線のプラグを確認し、すべてのピンが曲がっていないことを確認してください。 ● コンピューターのキーボードにある Caps Lock キーでインジケータを観察し、コンピューターが機能しているかどうかを確認してください。
画像は表示されませんが、電源インジケータがオレンジ色に点滅します。	<ul style="list-style-type: none"> ● OLED パネルが誤動作し、正常に動作しません。AOC のアフターサービス担当者にアドバイスを求めてください。
プラグツーユースが動作しません。	<ul style="list-style-type: none"> ● プラグツーユースに対応しているか確認してください。 ● アダプターがプラグツーユース対応しているか確認してください。
画像が薄暗くなっています。	<ul style="list-style-type: none"> ● 輝度とコントラスト比を調整してください。
画像が跳ねたり波打ったりしています。	<ul style="list-style-type: none"> ● 周辺に電気器具や機器があり、電子干渉を引き起こしている可能性があります。
画面に「信号線がありません」または「信号がありません」と表示されます。	<ul style="list-style-type: none"> ● 信号線が正しく接続されているか確認してください。 ● 信号線プラグのピンが破損していないか確認してください。 ● 表示メニューで、Pixel Refresh 機能を有効にして実行すると、生成された残像を排除することができます。この機能を数回実行すると、望ましい画像表示効果を実現することができます。画面保守に関するその他の手順については、公式 Web サイトのユーザー指示を参照してください。
画面に「無効な入力」と表示されます。	<ul style="list-style-type: none"> ● コンピューターが不適切な表示モードに設定されていないか確認してください。詳細なユーザー指示に記載されている表示モードにコンピューターをリセットしてください。
残像が発生します。	<ul style="list-style-type: none"> ● OLED パネルの特性に基づき、表示メニューで、Pixel Refresh 機能を有効にして実行すると、生成された残像を排除することができます。望ましい画像表示効果を実現するために、この機能を数回実行してください。画面保守に関するその他の手順については、公式 Web サイトのユーザー指示を参照してください。
規制およびサービス	CD マニュアルまたは www.aoc.com の規制およびサービス情報を参照してください（お住まいの国の購入したモデルを検索し、サポートページで規制およびサービス情報を検索してください）。

仕様

一般仕様

パネル	モデル名	PD49	
	ドライビングシステム	OLED	
	表示可能画像サイズ	124cm 対角	
	画素ピッチ	0.233mm(横) x 0.233mm(縦)	
	表示色	1.07B ^[1]	
その他	水平スキャン範囲	30k~390kHz	
	水平スキャンサイズ(最大)	1196.7mm	
	垂直スキャン範囲	48-240Hz	
	垂直スキャンサイズ(最大)	339.2mm	
	最適プリセット解像度	5120x1440@60Hz	
	最大解像度	5120x1440@240Hz(HDMI, DP, USB C ^[2])	
	プラグアンドプレイ	VESA DDC2B/CI	
	電源	100-240V~, 50/60Hz, 4.5A	
	電力消費	標準(デフォルトの明るさとコントラスト)	130W
最大(明るさ = 100、コントラスト = 100)		≤ 330W	
スタンバイモード		≤ 0.5 W	
物理的特性	USB C Power Delivery	USB PD version 3.0 up to 90W ^[2] (5V/3A, 9V/3A, 10V/3A, 12V/3A, 15V/3A, 20V/4.5A)	
	接続タイプ	HDMIx2、DP、USB C、USBx4、USB UP、イヤホン、RJ45	
	信号ケーブルの種類	取り外し可能	
環境	温度	操作時	0° C~40° C
		非操作時	-25° C~55° C
	湿度	操作時	10% ~ 85% (非結露)
		非操作時	5% ~ 93% (非結露)
	高度	操作時	0m ~ 5,000 m (0 フィート ~ 16,404 フィート)
		非操作時	0m~ 12,192m (0 フィート ~ 40,000 フィート)



[1] カラービット表:

信号バージョン カラーフォーマット 状態 カラービット	HDMI2.1		DP1.4		USB C @USB High Data Speed	USB C @USB High Resolution	USB C @USB High Data Speed	USB C @USB High Resolution
	YCbCr422 YCbCr420	YCbCr444 RGB	YCbCr422 YCbCr420	YCbCr444 RGB	YCbCr422 YCbCr420		YCbCr444 RGB	
	5120*1440 240Hz 10bits	NA	V	V	V	V	V	V
5120*1440 240Hz 8bits	NA	V	V	V	V	V	V	V
5120*1440 165Hz 10bits	NA	サポート (一部 NVIDIA グラ フィックス)	V	V	V	V	サポート (AMD グラ フィックス スカードの 一部)	サポート (AMD グラ フィックス カードの一 部)
5120*1440 165Hz 8bits	NA	V	V	V	V	V	サポート (AMD グラ フィックス スカードの 一部)	サポート (AMD グラ フィックス カードの一 部)
5120*1440 120Hz 10bits	NA	V	V	V	V	V	V	V
5120*1440 120Hz 8bits	NA	V	V	V	V	V	V	V
5120*1440 75Hz 10bits	NA	V	V	V	V	V	V	V
5120*1440 75Hz 8bits	NA	V	V	V	V	V	V	V
5120*1440 60Hz 10bits	NA	V	V	V	V	V	V	V
5120*1440 60Hz 8bits	NA	V	V	V	V	V	V	V

注意: 「OSD 設定」メニューの「USB」フィールドに「高速データ速度」または「高解像度」を設定します。

[2]: USB C(DP Alt、HBR3) 信号入力で "USB" の設定が "ハイレゾリューション" の場合、最大解像度は 5120x1440@240Hz で、USB インターフェースは USB2.0 レートで送信され、「USB」が "高速データ速度" のときは最大解像度が 5120x1440@165Hz、USB インターフェースは USB3.2Gen1 レートで送信されます。一部のグラフィックカードの出力制限により、違いが生じる場合があります。

[3]: 次の表に示すように、USB C ポートは最大出力 90W をサポートします。

4 つの USB ダウン ストリームポート は総電力を出力し ます	USB C インターフェースの 最大出力電力	出力電力仕様
<4.7W	90W	5V/3A,9V/3A,10V/3A,12V/3A,15V/3A,20V/4.5A
>5.3W	65W	5V/3A,9V/3A,10V/3A,12V/3A,15V/3A,20V/3.25A

プリセットディスプレイモード

標準	解像度 (± 1Hz)	水平周波数 (kHz)	垂直周波数 (Hz)
VGA	640x480@60Hz	31.469	59.94
VGA	640x480@67Hz	35	66.667
VGA	640x480@72Hz	37.861	72.809
VGA	640x480@75Hz	37.5	75
VGA	640x480@100Hz	51.08	99.769
VGA	640x480@120Hz	61.91	119.518
DOS MODE	720x400@70Hz	31.469	70.087
DOS MODE	720x480@60Hz	29.855	59.710
SD	720x576@50Hz	31.25	50
SVGA	800x600@56Hz	35.156	56.25
SVGA	800x600@60Hz	37.879	60.317
SVGA	800x600@72Hz	48.077	72.188
SVGA	800x600@75Hz	46.875	75
SVGA	800x600@100Hz	63.684	99.662
SVGA	800x600@120Hz	76.302	119.97
SVGA	832x624@75Hz	49.725	74.551
XGA	1024x768@60Hz	48.363	60.004
XGA	1024x768@70Hz	56.476	70.069
XGA	1024x768@75Hz	60.023	75.029
XGA	1024x768@100Hz	81.577	99.972
XGA	1024x768@120Hz	97.551	119.989
SXGA	1280x1024@60Hz	63.981	60.02
SXGA	1280x1024@75Hz	79.975	75.025
Full HD	1920x1080@60Hz	67.5	60
QHD	2560x1440@60Hz	88.787	59.951
QHD	2560x1440@120Hz	183	120
DFHD	3840x1080@60Hz	66.9	60
DFHD	3840x1080@120Hz (Dp インタフェースのみ)	133.32	120
DQHD	5120x1440@60Hz	88.826	59.977
DQHD	5120x1440@75Hz	111.075	75
DQHD	5120x1440@120Hz	177.72	120
DQHD	5120x1440@165Hz	244.365	165
DQHD	5120x1440@240Hz	388.56	240

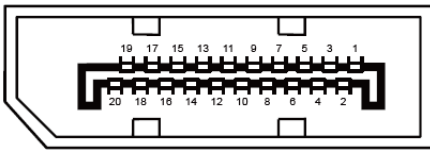
注意：VESA 規格によると、さまざまなオペレーティングシステムやグラフィックスカードのリフレッシュレート（フィールド周波数）を計算する際に、特定の誤差 (+/-1Hz) が生じる場合があります。互換性を向上させるために、この製品の公称リフレッシュレートは四捨五入されています。実際の製品を参照してください。

ピン割り当て



19 ピンカラーディスプレイ信号ケーブル

ピン番号	信号名	ピン番号	信号名	ピン番号	信号名
1.	TMDS データ 2+	9.	TMDS データ 0-	17.	DDC/CEC アース
2.	TMDS データ 2 シールド	10.	TMDS クロック +	18.	+5V 電力
3.	TMDS データ 2-	11.	TMDS クロックシールド	19.	ホットプラグ検出
4.	TMDS データ 1+	12.	TMDS クロック -		
5.	TMDS データ 1 シールド	13.	CEC		
6.	TMDS データ 1-	14.	予約済み (デバイス上に N.C.)		
7.	TMDS データ 0+	15.	SCL		
8.	TMDS データ 0 シールド	16.	SDA		



20 ピンカラーディスプレイ信号ケーブル

ピン番号	信号名	ピン番号	信号名
1	ML_Lane 3 (n)	11	アース
2	アース	12	ML_Lane 0 (p)
3	ML_Lane 3 (p)	13	CONFIG1
4	ML_Lane 2 (n)	14	CONFIG2
5	アース	15	AUX_CH(p)
6	ML_Lane 2 (p)	16	アース
7	ML_Lane 1 (n)	17	AUX_CH(n)
8	アース	18	ホットプラグ検出
9	ML_Lane 1 (p)	19	リターン DP_PWR
10	ML_Lane 0 (n)	20	DP_PWR

プラグアンドプレイ

プラグアンドプレイ DDC2B 機能

このモニターには、VESA DDC STANDARD に準拠した VESA DDC2B 機能が装備されています。これにより、モニターはホストシステムにその ID を通知し、また使用されている DDC のレベルによっては、その表示機能について追加情報を伝えることもできます。

DDC2B は、I2C プロトコルに基づく双方向データチャンネルです。ホストは DDC2B チャンネル経由で EDID 情報を要求できます。



DTS 特許については、<http://patents.dts.com> を参照してください。DTS Licensing Limited からのライセンスに基づき製造されています。DTS、その記号、& DTS およびその記号は合わせて、DTS, Inc の登録商標であり、DTS Sound は DTS, Inc の商標です。© DTS, Inc. All Rights Reserved.